平成27年２月４日

各　　位

会 社 名　日本ライフライン株式会社
代表者名　代表取締役社長　鈴木啓介
（コード番号　7575）
問合せ先　専務取締役管理本部長
政次浩二
（TEL．03-6711-5200）

条件付きＭＲＩ対応心臓ペースメーカ「ＫＯＲＡ１００」薬事承認取得のお知らせ

当社は、心臓ペースメーカ「ＫＯＲＡ１００（コーラ１００）」の薬事承認を本年２月３日に取得いたしました。「ＫＯＲＡ１００」はペースメーカリード「ＢＥＦＬＥＸ（ビーフレックス）」とともに使用することにより、一定の条件下において安全にＭＲＩ（磁気共鳴画像）検査を受けることが可能であり、さらに世界最小クラスの本体サイズと長い電池寿命といった特長を併せ持っております。また、販売開始時期につきましては本年３月を予定しております。

「ＫＯＲＡ１００」はＭＲＩ検査時の強い磁界を検知すると、ＭＲＩ検査に対応した設定に自動で切り替わり、検査終了後に磁界を離れると５分以内に自動で通常の設定に復帰する独自機能「オートマチックＭＲＩモード」を搭載しております。検査が予定される場合は、医師があらかじめ同モードに設定しておくことで、追加的な操作をすることなく検査を実施することができるため、循環器科や放射線科などの診療科間におけるスムーズな連携が可能となります。

また、「ＫＯＲＡ１００」は胸郭インピーダンスのモニタリングを行う独自の機能も有しております。この機能により患者様の夜間における呼吸の異常を推測することが可能となり、心臓ペースメーカを必要とする患者様の多くに併存していると言われている、潜在的な睡眠時無呼吸症候群の早期の発見や治療への寄与が期待されます。睡眠時無呼吸症候群は高血圧や心房細動のリスクを高める要因の一つとされており、循環器領域の疾患に対する治療においても、同症候群の早期の治療が重要視されております。

こうした独自の機能を備えながらも「ＫＯＲＡ１００」は、現行製品と同じ世界最小クラスの本体サイズや長い電池寿命を有しており、心臓ペースメーカの植込みによる皮膚の圧迫や、電池寿命に伴う本体交換時の感染リスクの低減といった、心臓ペースメーカを植込まれる患者様の負担軽減への寄与が期待されます。

当社といたしましては、今後も欧米をはじめとする医療機器メーカーの優れた商品を国内へ導入するとともに、医療現場のニーズを的確かつ迅速に反映した自社製品の開発を通して、患者様や医療関係者に価値ある医療機器を提供できるよう努めてまいります。



条件付きＭＲＩ対応心臓ペースメーカ「ＫＯＲＡ１００」
ペースメーカリード「ＢＥＦＬＥＸ」（先端部）

以　上